

1. 研究テーマ

地上・船舶・航空機観測の複合利用による GOSAT-GW 衛星の NO₂ 等観測データの検証及び統合解析に関する研究開発

2. 所属

国立環境研究所 地球システム領域

3. 募集人数

テニュアトラック型任期付研究員 1名

(応募者の実績によっては、任期付主任研究員としての採用もあり得る。)

4. 研究内容

国立環境研究所では環境省、宇宙航空研究開発機構とともに、二酸化炭素やメタン等の温室効果ガスを主な観測対象とする地球観測衛星 (GOSAT シリーズ) プロジェクトを実施している。GOSAT プロジェクトでは、2008 年度の 1 号機、2018 年度の 2 号機に続き、2023 年度に 3 号機となる GOSAT-GW (温室効果ガス・水循環観測技術衛星) が打ち上げられ、二酸化炭素 (CO₂) とメタン (CH₄) だけでなく二酸化窒素 (NO₂) の観測も行われる。これらの濃度分布を、数~10km スケールの高い水平空間分解能で面的に捉える観測により、温室効果ガスや大気汚染物質の排出源に関する新たな科学的知見を得、パリ協定のもとで進む世界の気候変動対策の効果を明らかにする研究を推進する予定である。

そこで本公募では、地上・船舶・航空機プラットフォームにおける遠隔計測と現場計測を複合的に用いた観測システムを構築し、GOSAT-GW 衛星観測による大気中 NO₂ 等の濃度の検証手法の開発に従事する人材を求める。さらには、衛星・地上・船舶・航空機観測データを組み合わせた統合解析により、NO₂ 観測を援用した CO₂ 人為排出源の同定・定量化や、大気化学輸送モデルの評価、窒素酸化物の排出・変質・循環プロセスに関する研究開発、GOSAT-GW 事業の推進や関連する国際連携への貢献も期待する。

5. 応募資格

- (1) 採用時点で、博士の学位を有すること (採用時に学位取得見込を含む)、あるいは同等と認められること。
- (2) 専門分野として、研究内容に関連する大気化学、地球物理学、環境科学等の専門性を有すること。
- (3) 対流圏や成層圏の大気中微量気体成分を対象とした、衛星・地上・船舶・航空機等による観測及びそれらを活用したデータ解析の研究実績 (特に、衛星データを使った研究実績があることが望ましい。) を有し、複合的な観測データとモデルの融合による研究展開に意欲をもつこと。
- (4) 研究に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。
- (5) 「4. 研究内容」に示す研究について独立して主体的に推進する能力を有すること。

6. 提出書類 ※ (1) 以外は様式自由

- (1) 履歴書 (写真貼付、所定の様式を使用) 1部
- (2) 研究業績目録(原著論文、著書、解説、口頭発表別、競争的研究資金、学会・社会活動) 1部
- (3) 主要論文別刷り又はコピー(3編以内) 各1部
- (4) これまでの研究概要(A4判1~3枚程度) 1部
- (5) 研究に対する抱負(A4判1~2枚程度) 1部
- (6) 所見を求めうる方の推薦状 2通(2名の方から各1通とし、国立環境研究所職員以外からの推薦状を1通以上とする。)

※提出書類の返却不可(選考後不採用となった場合は責任をもって処分します。)

7. 応募締切

2022年8月31日(水)必着

8. 選考方法

書類選考及び面接審査による。書類選考の後、面接審査を行う者には連絡する。

面接日は2022年9~10月を予定。

※面接審査においてはTeams等によるWEB面接とする場合がある。

9. 応募方法

電子送付による。

○「6. 提出書類(1)~(5)」について

電子送付の方法については、8月17日(水)までに必ず下記15.(2)の担当者あてにメールでお問い合わせください。

その際、メールの件名を「R04-K-05 GOSAT-GW 任期付研究員応募」と記載ください。

メールをお送りいただいた方に電子送付の方法についてご案内します。

○「6. 提出書類(6)」について

推薦者から下記15.(2)の担当者あてに直接メールで送付ください。

なお、郵送による応募を希望する場合は、封筒に朱書きで「R04-K-05 GOSAT-GW 任期付研究員応募書類」と記載し、下記15.(2)の担当者あてに送付ください。

10. 雇用予定時期

2022年12月1日以降、出来るだけ早い時期の着任が望ましい。

11. 雇用期間

2022年度内の着任の場合は、任期は最長で2027年3月末まで。

2023年度内の着任の場合は、任期は最長で2028年3月末まで。

12. 勤務地

つくば本部（茨城県つくば市）

13. 処遇等

テニユアトラック型任期付研究員として採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマネント研究員（任期の定めのない研究員）に採用する予定。

（試用期間） 6 箇月

（勤務時間） 裁量労働制

（その他就業関係） 「任期付職員就業規則」、「職員人事規程」、「職員給与規程」及びその他関連規定によりご確認ください。

（参考） 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

また、国立環境研究所の定める条件を満たせば、任期中に 6 か月以上 1 年以内の海外派遣研修制度に応募することも可能。

14. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第 15 条の 2 の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第 18 条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

15. 問い合わせ先及び書類提出先

(1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所

地球システム領域長 三枝 信子

Tel 029-850-2517

E-mail n.saigusa(半角で@nies.go.jp をつけてください。)

(2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立研究開発法人国立環境研究所

総務部人事課 川尻 麻美

Tel : 029-850-2316

E-mail : saiyo(半角で@nies.go.jp をつけてください。)

16. 公募番号

R04-K-05